用語解説

**1. ディプロマ・ポリシー**
学位授与方針。

**2.カリキュラム・ポリシー**
教育課程の編成・実施方針。

**3.アドミッション・ポリシー**
入学者受け入れ方針。

# 追手門学院大学　地域創造学部カリキュラムマップ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 学部人材養成目的 | 人材養成目的<br>（1）「地域経済・事業創造」「観光・まちづくり」「都市文化・文化創造」に関する学修を通じて、幅広い教養を身につけ、日本社会全体および世界へとつながるグローバルな視野を持ち、地域社会の革新と発展に寄与する高度な知識と学士力を備えた地域イノベーション人材を養成する | | |
| ディプロマポリシー[1] | 1．地域創造のための基礎的・汎用的な実践的能力 | 2．専門学修のコアとなる知識および学際的なものの見方・捉え方 | |
| | ・地域社会を革新、発展させるために「幅広い専門知識」、「基礎的・汎用的能力」、「具体的な実践活動」の三要素が必要であることを理解している<br><br>・地域の問題・課題を総合的かつ実証的に考察することができる<br><br>・地域の問題・課題の解決策を、主体的に他者との交流・連携・協働の中で構想し、適切な方法で調査・分析・検討をした上で、他者に向けて意欲的かつ効果的に発信することができる | ・地域という「生活空間」に関係する制度や法、政治、経済、行政、文化などに関する知識を獲得している<br><br>・地域創造学がもつ学際的な性格を理解し、幅広い教養を身につけることに高い関心をもっている | |
| 科目区分（大分類） | 主体的研究科目群 | 学部共通科目群 | |
| 科目区分（中分類） | 実践演習科目群 | 学部コア科目群 | 地域経済・事業創造コース科目群 |
| | 科目コード　科目名 | 科目コード　科目名 | 科目コード　科目名 |
| 4年次 | JJ11403　卒業研究<br>JJ11402　地域創造実践演習（総括）<br>JJ11401　地域創造実践演習（発展） | | |
| 3年次または3年次以上 | JJ11302　地域創造実践演習（展開）2<br>JJ11301　地域創造実践演習（展開）1 | | |
| 2年次または2年次以上 | JJ11202　地域創造実践演習（基礎）2<br>JJ11201　地域創造実践演習（基礎）1 | JJ21215　法律学概論2<br>JJ21214　法律学概論1<br>JJ21213　人文地理学概説2<br>JJ21212　人文地理学概説1<br>JJ21211　社会学概論2<br>JJ21210　社会学概論1<br>JJ21209　現代社会論<br>JJ21208　地域文化史研究<br>JJ21207　地域社会論<br>JJ21206　少子高齢化社会論<br>JJ21205　男女共同参画社会論<br>JJ21204　文化人類学<br>JJ21203　グローバル社会論<br>JJ21202　観光学入門<br>JJ21201　質的調査法 | JJ31214　都市・地域安全論<br>JJ31213　ベンチャー経営論<br>JJ31212　事業創造論<br>JJ31211　技能承継論<br>JJ31210　事業承継論<br>JJ31209　中小企業論<br>JJ31208　地場産業論<br>JJ31207　地方財政論<br>JJ31206　地域開発論<br>JJ31205　公益事業論<br>JJ31204　地方公務員論<br>JJ31203　自治体政策論<br>JJ31202　地方行政論<br>JJ31201　地域政策論 |
| 1年次または1年次以上 | JJ11102　地域創造実践演習（入門）2<br>JJ11101　地域創造実践演習（入門）1 | JJ21106　社会調査法<br>JJ21105　北摂学<br>JJ21104　会計学基礎論<br>JJ21103　マネジメント基礎論<br>JJ21102　経済学基礎論<br>JJ21101　地域創造学概論 | |
| 必修要件 | 20単位（演習：16単位＋卒業研究：4単位） | 8単位以上 | |
| カリキュラムポリシー[2] | 地域創造に関して獲得した知識・技能・態度などを実際に活用させ、実践結果をもとに、不足している知識・技能・態度やより高次の知識・技能・態度の習得の必要性を自覚し、学びの深化や拡大につなげる。<br><br>学びの集大成として、4年間で獲得した理論や知識と実践を統合させた「卒業研究」を行う。 | 学際的な学問である「地域創造学」の基礎となる知識をバランスよく理解し、幅広い教養を身につける。 | |
| アドミッションポリシー[3] | 地域創造学部では、「地域経済・事業創造」「観光・まちづくり」「都市文化・文化創造」に関する学修を通じて、幅広い教養を身につけ、日本社会全体および世界へとつながるグローバルな視野を持ち、地域社会の革新と発展に寄与する高度な知識と学士力を備えた地域イノベーション人材を養成することを目的としています。<br>この目的を実現するために、地域創造学部では、以下に示す意欲や知識を持っている学生を求めます。<br><br>（1）地域経済、地域産業、商店街などの活性化に関心をもち、卒業後に、それらを活性化させる様々な事業・活動に従事したいという意欲をもっている学生<br>（2）事業承継・技能承継・社会起業・ベンチャービジネス・NPO活動などに関心をもち、卒業後に、そのような分野で活躍したいという意欲をもっている学生<br>（3）観光政策、観光産業、観光ビジネスなどに関心をもち、卒業後に、地域の観光化の企画などに従事したいという意欲をもっている学生<br>（4）地域の様々なヒトや団体と連携・協働して行う「まちづくり」に関心をもち、卒業後に、暮らしやすい魅力的なまちをつくる事業や活動に従事したいという意欲をもっている学生<br>（5）大阪府北摂地域の諸都市や関西都市圏・京阪神地区において継承されてきた地域独自の文化に関心をもち、卒業後に、都市文化、地域文化の再発見や創造を通して、地域の魅力を創造する事業や活動に従事したいという意欲をもっている学生 | | |

（※）卒業要件単位数：124単位（基盤教育科目：28単位以上、学科科目66単位以上、残り30単位は自由選択）

（2）職業人として、また同時に生活者として、生涯にわたり地域創造に主体的に参画する人材を養成する（複数のスペシャリティをもつ地域創造のゼネラリストを養成する）

| 3．複数のスペシャリティ（Major - Minor） | 4．関心領域および視野の拡大 |
|---|---|
| ・「地域経済・事業創造」、「観光・まちづくり」、「都市文化・文化創造」の観点から、地域再生や地域振興、地域活性化に関する知識や手法、技術を獲得している<br>・学際的で幅広い学問分野の専門的な知見から、地域創造に主体的に参画する意欲をもっている | ・地域創造に関する自らの関心領域を拡大することができる<br>・グローバルな視野をもつことに高い関心を示すことができる |

| 専攻科目群 | | | 発展科目群 | |
|---|---|---|---|---|
| 観光・まちづくりコース科目群 | 都市文化・文化創造コース科目群 | | 発展科目 | 免許・資格科目 |
| 科目コード　科目名 | 科目コード　科目名 | | 科目コード　科目名 | 科目コード　科目名 |
| | | | | |
| | | | | |
| JJ32214　観光行動論<br>JJ32213　ニューツーリズム論<br>JJ32212　障害者福祉論<br>JJ32211　NPO 論<br>JJ32210　地域交通・都市交通論<br>JJ32209　都市デザイン論<br>JJ32208　生活デザイン論<br>JJ32207　観光交流論<br>JJ32206　観光マーケティング論<br>JJ32205　ホスピタリティ論<br>JJ32204　観光政策論<br>JJ32203　観光立国論<br>JJ32202　観光資源論<br>JJ32201　観光産業論 | JJ33213　災害復興論<br>JJ33212　コミュニティ論<br>JJ33211　地域イベント論<br>JJ33210　地域メディア論<br>JJ33209　文化行政論<br>JJ33208　景観保全論<br>JJ33207　福祉文化論<br>JJ33206　情報文化論<br>JJ33205　食文化論<br>JJ33204　生活文化論<br>JJ33203　伝統文化論<br>JJ33202　現代文化論<br>JJ33201　文化遺産論 | | JJ41206　国際特別演習<br>JJ41205　国際表現演習<br>JJ41204　国際コミュニケーション論<br>JJ41203　国際事情<br>JJ41202　発信英語２<br>JJ41201　発信英語１ | JJ42296　倫理学概論２<br>JJ42295　倫理学概論１<br>JJ42294　哲学概論２<br>JJ42293　哲学概論１<br>JJ42292　政治学概論２<br>JJ42291　政治学概論１<br>JJ42290　地誌学２<br>JJ42289　地誌学１<br>JJ42288　自然地理学概説２<br>JJ42287　自然地理学概説１<br>JJ42286　東洋史概説２<br>JJ42285　東洋史概説１<br>JJ42284　西洋史概説２<br>JJ42283　西洋史概説１<br>JJ42282　日本史概説２<br>JJ42281　日本史概説１ |
| | | | | |
| 選択したコースのコース科目を 12 単位以上 | | | | |
| 「地域創造学」の核となる「地域経済・事業創造」、「観光・まちづくり」、「都市文化・文化創造」の３つの視点から、直接関係する専門的な理論・知識を理解する。<br>選択したコースの中で、学びの中心軸となる知識や視点を獲得させながら、他コースの科目も履修することができる仕組みとすることで、「地域創造学」の学際的な性格を考慮した、幅広い専門知識を習得することができる体制をとる。 | | | 日本社会全体及び世界へとつながるグローバルな視野を養い、また、留学を通じて国際感覚を身につけ、グローバル社会に対応した力を高める。 | 「地域経済・事業創造」、「観光・まちづくり」、「都市文化・文化創造」の３つの視点に留まらず、幅広い見識と視野を獲得し、また、学生の進路につなげる。 |

地域創造学は、経済学や経営学、社会学など複数の学問分野にまたがる学際的な学問です。
そのため、国語・数学・地理・歴史・政治経済・公民・英語など多数の科目についての知識を有し、基本的な理解をしていることが必要です。
具体的には、地域の特色をとらえ、地域の問題・課題の解決策を考えるためには、地理・歴史・政治経済・公民といった知識が求められます。
様々な地域を比較、分析するには基本的な数学の知識が必要になる場面もあります。
また、文章と正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、国語や英語の知識とその運用能力が必須となります。
これらの能力は地域創造学を学ぶ上で、ぜひ身につけておきたい能力です。